

令和7年度 江戸川区立松江第二中学校 人権教育年間指導計画（第2学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『『人権教育プログラム（学校教育編）』p14 人権教育の年間指導計画（例）』を必ず参照し作成すること）

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、**個別的な視点からの取組を中心に**関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	・学級開き ・学級目標の設定 ・生徒相互の関係把握	・運動会を通し、活躍の機会の設定や生徒相互の望ましい人間関係の構築		・学期の振り返りによる自己の伸長		・文化祭を通し、活躍の機会の設定や生徒相互の望ましい人間関係の構築		・学期の振り返りによる自己の伸長	・校外学習を通し、生徒相互の望ましい人間関係の構築 ・進路学習を通し、自己理解の促進と自己実現に向けた計画		・1年間の振り返りによる自己の伸長
各教科・読書科	【体育】 傷害の防止 【社会】 災害・防災学習			【社会】 江戸の暮らし アイヌの人々	【社会】 同和問題 【体育】 応急処置	【理科】 生物の多様性	【美術】 日本の美意識		【読書科】 人権ブックトーク	【英語】 外国人とのコミュニケーション 【読書科】 人権ブックトーク	【読書科】 人権ブックトーク
特別の教科 道徳	かけがえのない命 国際理解	自然への畏怖 父母への敬愛	心と形	生命尊重 友情	社会連携	法や決まりの意義 郷土愛	集団生活の向上 自然と共生	社会への奉仕 謙虚な心	祖父母への敬愛 深いおもいやり	異性理解 正義を重んじる心	伝統文化を守る
総合的な学習の時間		・林間学校の事前学習や指導で、生徒相互の望ましい人間関係の構築 ・運動会を通し、活躍の機会の設定や生徒相互の望ましい人間関係の構築		・林間学校を通し、課題解決に取り組む力の育成や望ましい人間関係の構築		・文化祭を通し、活躍の機会の設定や生徒相互の望ましい人間関係の構築 ・職場体験を通し、班員との協力、主体的・協動的に社会に参画する態度の育成			・校外学習を通し、生徒相互の望ましい人間関係の構築と国際理解の促進		
特別活動	学級組織作り 新入生歓迎会	生徒総会 運動会に向けての取組	林間学校に向けての取り組み	学期末反省 林間学校	学期目標 学級組織作り	文化祭に向けての取り組み 職場体験に向けての取り組み		学期末反省		校外学習	1年間のまとめ
その他	保護者会 三者面談			土曜授業 三者面談	学校公開	区民祭り 地域運動会		三者面談			保護者会

「 」＝個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題） ⇔＝関連的な指導 ＝多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点と

した指導。